八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

より良い食事が高齢者に安心をもたらす

セントラルキッチン方式を導入した法人直営のCK給食事業部創設

医療法人幸晴会 中谷クリニックグループ

医療法人幸晴会中谷クリニックグループ（八尾市八尾木３－１23）は、2015年にセントラルキッチン（CK）方式を導入した法人直営のCK給食事業部を創設。各施設での給食の様々な問題を解決するためだ。

「より良い食事が高齢者に安心をもたらす」という趣旨のもと、法人内の委託給食をすべてやめた。栄養士の献立をもとに法人内すべての調理を行うため、新メニューを導入。その結果、食材のロス削減にもつながった。

毎月、法人内食事提供改善会議を重ねることで、より安全でおいしい食事を提供できるように努力した。

2017年には、HACCP（衛生管理のマネジメントシステム）を基準にして作られた大阪府管轄事業「大阪版食の安全安心認証制度施設」に認定された。

発足から6年目の2021年11月には、八尾市保健所の推薦を受け、大阪府（吉村洋文知事）より「食品衛生関係優良施設」として表彰された。

現在、同グループの利用者、入居者および職員に対して月間約28，000食の調理・提供をしている。栄養価に配慮したおいしい食事を安全安心に提供する同グループは業界を牽引している。

医療法人幸晴会中谷クリニックグループへの問い合わせは☎072－993－5585へ。

セントラルキッチン方式を導入

CK給食事業部のメンバー（後列左が渋谷明宏センター長）

大阪府管轄事業「大阪版食の安全安心認証制度施設」認定

荘子と語る 十八

大阪府立大学名誉教授
立命館大学教授
大形 徹

機心

子貢は南方の楚に遊び、晋にもどる途中、1人の老人を見た。

老人は畑の畦を造ろうとして、斜めに道を掘り下げ、井戸に入りこんでは甕を抱きかかえて出てきて、畑に水を灌いでいる。

懸命に努力してはいるが労多くして功少なき様子である。見かねて子貢は言った。

「ここに機械があれば、1日にして百畦に水を浸すことができます。労少なくして功多くできます。ご老人は欲しくはありませんか」と。

畑を造っていた老人は、ふり仰いで言った。

「どうやるんだね」と。

子貢「木をくりぬいて機械を作ります。後ろが重くて前が軽く、吸いあげるかのように水を揚げ、その速きことは迸るかのようです。『はねつるべ』と言います」と。

畑造りの老人は、気色ばみながらも笑ってこう言った。

「吾が師からこう聞いている。『機械（巧みな詐りのカラクリの道具）をもっている者は、必ず機事（それに頼ること）になる。機事がでてくれば、必ず機心（巧みな詐りをたくらもうとする心）が起こる。機心が胸中にあれば純白な心がなくなる。純白な心がなくなれば精神が定まらなくなる。精神が定まらなくなれば道を載せることができなくなる』と。知らないわけではない。そんなものは羞ずかしいから使わないだけじゃよ」と。

※便利な機械が詐りにつながる。心しておかなければいけないのだろう。

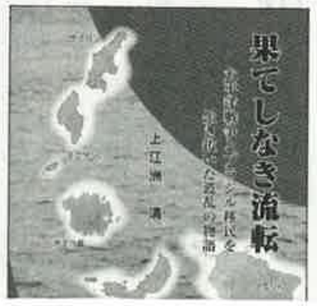
明、宋應星撰「天工開物」はねつるべ（国会図書館デジタルライブラリーより）

近鉄文化サロン上本町で「荘子を読む」開講中

宇宙空間を旅しながら読むのに適した本を紹介しています。宇宙旅行は夢物語ではなく、現実のものとなっています。いつかあなたも宇宙へ。１冊の本をお供にして。

宇宙旅行に持っていきたい１冊 ⑱

上江洲清著「果てしなき流転」



「果てしなき流転」の著者であ
る上江洲清さんは、今から82年前
に南洋諸島テニアンで生まれまし
た。その後、5歳にして太平洋戦
争で「九死に一生を得る」体験を
経て、両親の故郷である沖縄に
帰ったのです。

沖縄でも戦争に巻き込まれ、
は流れ弾で即死。戦後はブラジル
へ家族で集団移民をし、更にアル
ゼンチンへのさすらいの旅に出
という波乱に満ちた32歳までの

和の輪文化公演会

広域

チグサ・コレクション披露

和の輪文化公演会が12月4日に先斗町歌舞練場（京都市中京区先斗町通三条下ル）で開催された。

日本舞踊、津軽三味線、中国琵琶、フラダンスの後、きものファッションショーが開かれた。京都きものPR大使、ビューティーグレース、和彩都プラス、チグサ・コレクション、京都粋女プロジェクト、輪の絆、ベルアージュ、風華月雪がそれぞれのファッションを披露した。

チグサ・コレクションのモデルとデザイナーの伊藤千草さん（左から５人目）

スペシャル・サンクス・パーティー開催

エステサロン アンジェリカ　エステサロン キララ

エステサロン「アンジェリカ」（大阪市東成区中本3－15－23）とエステサロン「キララ」（八尾市光南町2－2－39）の合同スペシャル・サンクス・パーティーが11月27日にシェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町6）で開かれ、約60人が集った。

今年で7回目になるパーティーを迎え、キララの村松真代代表（50）＝写真＝は「皆さんに感謝…です」と…挨拶をし…余興タ…イズとして…の夫、村…

浮世似顔絵…

“しょうと…

浮世似顔絵師・村政さん（36）の本名は村井政善さん。

キャリアはなかなか華やかで、京都大学経済学部を卒業後、大手監査法人…社している…公認会計士…得し、学…マツにア…年・卒業…

「新版 八尾市史 近… 本紙…

「新版 八尾市史 近代・現代資料編」で本紙東大阪新聞が紹介された。市史によると本紙は来年90年を迎える。

90周年…5月7日…宏医師を…を見つめ…らコロナ…

◎地域新聞（創刊順）

東大阪新聞　昭和二二年（一九四七）六月、和歌山県出…が発行兼編集を務めた地域新聞。…氏は郷里で地域新聞…「…日報」という中河内地域の地元紙の発行をしていたが…は八尾を中心に市政や市域の社会、経済、文化に関する…を、創刊初期から昭和三〇年まで連載する（のち「河内史…昭和二三年、布施（東大阪市）に本社を置く「中外タイ…阪新聞」となる。しかし、ほどなく…氏が逝き、広…明題字は「東大阪」、日刊のころは「日刊東大阪」…元裕氏が編集発行人を務める。東大阪市小阪本町に本社…

河内新聞　昭和二二年七月創刊の地域新聞。和歌山県出…ド判二頁であったが、創刊一年で週刊、三年めからは旬…聞の合併の影響もあり、八尾における唯一のローカル紙…市（東大阪市）に支局を開設するなど、広く中河内地域…東大阪新聞に長く関わった小山博氏が経営を引き継ぎ、刊号数をリセット。平成五年（一九九三）には株式会社…める。本社は八尾市安中町に置かれている。

来年の福娘に5人

アリオ八尾でお披露目

八尾戎神社

八尾大満宮戎神社（菅尾龍太宮司、本町4）で行われる来年1月の八日戎や2月の節分祭で奉仕する巫女を選ぶ「福娘コンテスト」が、今年も実施された。例年は最終審査を一般に公開しているが、コロナ禍の影響により今回は昨年に続き非公開で行われた。

150人以上の応募者から来年の福娘に選ばれたのは吉田彩乃さん、今川芙美乃さん、深海綸花さん、安達友香さん、高島春香さんの5人。今月4日にはアリオ八尾で、市民へのお披露目会が開催された。

5人はおなじみの「商売繁盛で笹持ってこい」のお囃子を披露し、「たくさんの方に福を授けられるよう、明るく元気に頑張りたい」とそれぞれに意気込みを語っていた。この後アリオ八尾の店内を練り歩き、市民にも八日戎のPRを行った。

来年の福娘に選ばれた5人がアリオ八尾の店内を練り歩いた

放置車両を

駐車監視員が

八尾警察署は来年1月4日から、管内での放置車両の確認を実施する。駐車監視員が管内全域を巡回し、近鉄八尾駅前などを重点的に放置車両を確認していく。

確認業務は民間委託で行い、東洋エージェント（大阪市中央区東心斎橋）が受託する。主に近鉄八尾駅やJR

（2006年7月21日　第３種郵便物認可）

八尾タイムズ　Yao Times　第554号

優良施設で知事表彰

中谷クリニックの給食事業部

優良施設の表彰を受けた給食事業部の職員ら

医療法人「幸晴会」の給食事業部は先月5日、集団給食の優良施設として大阪府知事からの表彰を受けた。中谷クリニックの各施設に提供する給食における、優れた衛生管理が高く評価された。

同クリニックでは当初、グループ内の各施設の給食を外部に委託していた。しかし「施設を利用する高齢者の皆さんに、より良い食事を提供することで安心してもらおう」と6年前に委託給食を思い切って全廃し、セントラルキッチン方式を導入することを決めた。

法人直営の給食事業部を創設し、栄養士の献立をもとに法人内のすべての調理を一元化して自前で行う運営に切り替えた。これにより苦労ももちろん数多かったが、何より安全でおいしい食事を利用者に提供することが実現できたという。

食事の内容については改善会議を毎月繰り返し、検討を重ねた。衛生管理も強化するためマネジメントシステムであるHACCPの考え方を取り入れ、「大阪版食の安全安心認証制度施設」にも認定された。さらにはこれまでになかった新メニューを導入したり、食材のロスを削減できたりと、波及的なメリットも大きかったという。

現在は中谷クリニックのグループ各施設の利用者および入居者、職員に対して月間でおよそ2万8000食を調理、提供している。こうした実績や取り組み内容が評価され、八尾市保健所の推薦によって今年度の優良施設として大阪府知事からの表彰を受けた。

事業部では「今後も栄養価に配慮した、安全安心でおいしい食事を提供していきたい」としている。

年末の交通事故を防止

12月は運動月間

交通事故が多発する傾向にある年末に際し、大阪府や大阪府警察本部など26機関で構成する「大阪府交通対策協議会」では、今月1日から1ヶ月間にわたり「年末の交通事故防止運動」を実施している。各機関や団体が連携し、広報や啓発など交通事故防止に向けた取り組みを行う。また交通安全指導を重点的、集中的に行っている。

今回はスローガンに、「夕暮れ時あなたを守る反射材」と「交差点青でも左右確認を」「飲む前にハンドルキーパー決めたかな」を掲げ、重点項目として「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」と「高齢者の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」を挙げる。

年末にかけて交通事故が多発する懸念があることから、交通量や飲酒機会の増加などをふまえ府民一人ひとりの交通ルール順守と正しい交通マナーの実践を呼びかける。

このほか近畿交通安全デーやシートベルト着用徹底の日などにあたる今月15日や、めいわく駐車・放置自転車追放デーやノーマイカーデーにあたる同20日には、府内一斉の交通安全指導を行う計画だ。

「公園にイルミネーション」

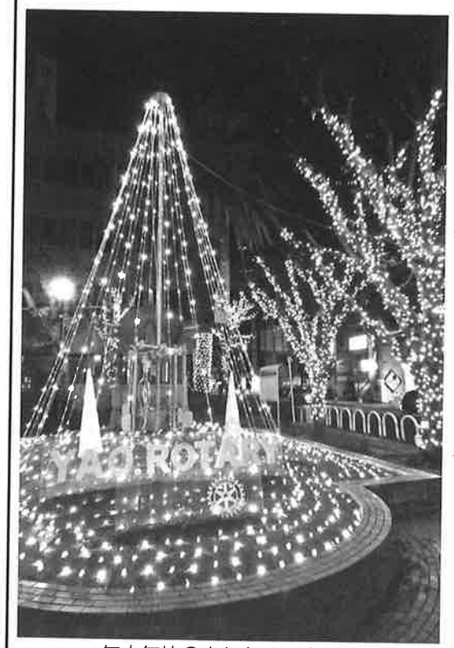
八尾ロータリークラブ

クリスマスが近づく中、夜のまちを明るく彩るイルミネーションが本町2丁目公園に設置され、4日から夜間の点灯が開始された。八尾ロータリークラブ（田中康正会長）が行うもので、ライトアップは1月下旬まで続く。

同クラブでは夜間の公園を明るく照らすことで地域の防犯に役立てるほか、コロナ禍の中で沈みがちな市民の心も明るくなることを願って昨年に引き続き実施した。

4日夜に行われた点灯式には大松桂右市長も出席する中、同クラブが支援するこども食堂を利用する子どもたちも招待され参加した。カウントダウンの掛け声とともに一斉に灯りがともされると、参加者からは歓声が上がった。

ライトアップが始まった公園では早速、色鮮やかなイルミネーションを背景に記念撮影をする市民の姿も見受けられた。年末年始の八尾のまちを、美しい明かりが彩ってくれる。



年末年始のまちを明るく彩る

ケニアに学校農園を

ハンガーゼロが募金開始

途上国への支援を行うハンガーゼロ（日本国際飢餓対策機構、弓削町3）では今月、アフリカ・ケニアへの支援を開始した。募金を集め現地の学校に農園を整備するプロジェクトで、子どもたちの給食をはじめ食料事情を改善するとともに保護者の収入確保にもつなげる。

ケニアのメルー州ブウリ地区では、気候変動の影響などで農業用水の確保が難しい環境にある。こ